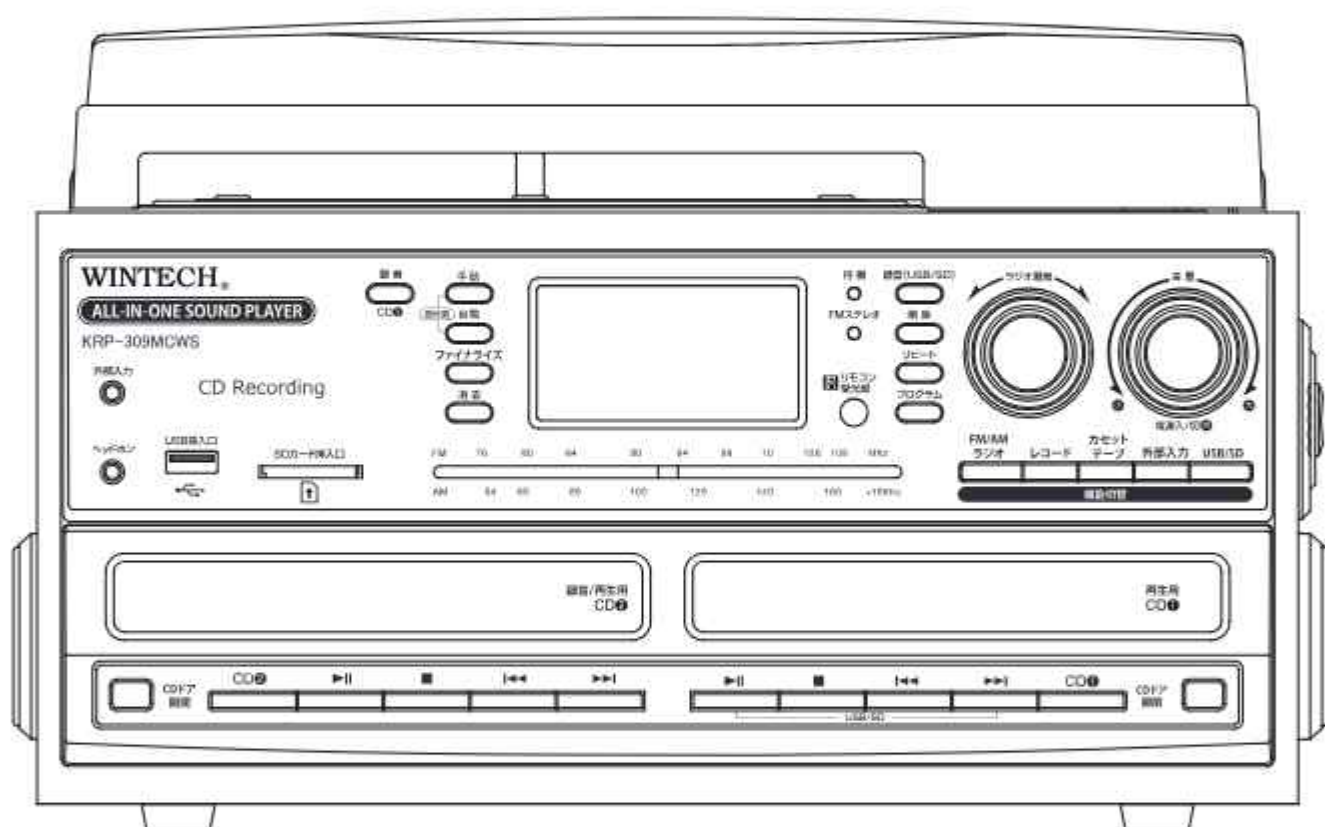


WINTECH®

取扱説明書

KRP-309MCWS


ダブルCD コンパクトマルチプレーヤー




この度は当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みください。
お読みになられた後は、いつでも見られるように大切に保管してください。
尚、製品の保証書は本取扱説明書の最終頁にあります。
ご購入の際は、店頭にて必ずご購入店名、ご購入日の記載を受けてください。


安全にご使用いただくために


本製品は安全に十分配慮して設計されておりますが、間違った扱い方をすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために、次のことを必ずお守りください。


 **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。


【記号の意味】


 の記号は「注意(警告を含む)をうながす事項」を示します。


 の記号は「してはいけない行為(禁止事項)」を示します。


 の記号は「しなければならない行為」を示します。


警告


 ●交流100V以外の電圧では使用しない
自動車、船舶などの直流電源には接続しないでください。火災・故障の原因になります。


 ●海外では使用しない
海外で異なった電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。


 ●電源コードをコンセントから抜く
雷が近づいたら電源プラグをコンセントから抜いてください。


 ●電源コードを傷つけない
コードが破損し、火災・感電の原因になります。


 ●CDプレーヤーのピックアップレンズをのぞかない
レーザー光線が目にあたると、視力障害を起こすことがあります。


 ●分解禁止
この機器を開けたり、改造しないでください。火災・故障の原因になります。


 ●水ぬれ禁止
近くに水の入った花瓶などを置かないようにするとともに、水がかかるような場所では使わないこと。水などが中に入った場合、火災・感電の原因になります。


 ●お手入れの際は本体各部に直接水をかけない
ショート・感電の原因になります。


 ●内部に小さな金属類(ヘアピンなど)や燃えやすいものを入れない
火災・感電の原因になります。

 ●ぬれ手禁止
ぬれた手で電源コードの抜き差しをしないでください。感電の恐れがあります。


 ●本体の通風孔をふさがない
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災・故障の原因になる場合があります。


 ●電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。傷んだプラグ、緩んだコンセントは使用しないでください。


 ●本体が異常に熱い、煙が出る、焦げ臭い場合や、水や化学薬品がかかった場合は使用を止める
故障や事故防止のため、ただちに電源を切り、ケーブル類を外して点検修理を依頼してください。


 ●点検・修理
万一、本体を落としたり、キャビネットを破損した場合は、点検修理を依頼してください(有料)。そのまま使用すると火災等の原因になります。


注意


 ●ぐらついた台や傾いた場所に置かない
落下してケガ・故障の原因になります。


 ●温度が異常に高い場所で使用しない
通風孔をふさぐと内部温度が上昇し、火災・故障の原因になることがあります。


 ●調理台や加湿器の付近など湿気やほこりの多い場所に置かない
火災・感電・故障の原因になることがあります。

 ●駐車中の自動車内等、高温になる場所で保管しない
樹脂部品が変形する原因になります。

 ●電源コードをコンセントから抜く
長時間ご使用にならない場合は、安全と節電のために必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

 ●電源コードを接続した状態で移動しない
コードが傷つき火災や感電の原因になります。また、引っかけてケガの原因になります。

 ●お手入れは柔らかい布か、強く絞った布で拭く
化学薬品は、絶対に使わないでください。本体が変形したり、火災・感電の原因になります。

 ●電源を切る前には音量を下げる
再度電源を入れたときに突然大きな音が出て、聴力障害などの原因になります。

目次

■安全にご使用いただくために	2	■CDプレーヤーの使い方	15
■目次 / 付属品	3	■CDプレーヤーの使い方-2	16
■仕様	4	■CDからCDへの録音方法	17
■本体各部の名称	5	■CDからUSB/SDへの録音方法	18
■本体各部の名称-2	6	■USB/SDの使い方	19
■リモコンの各部名称 / 電池交換方法	6	■USB/SDからCDへの録音方法	20
■ご使用前の準備	7	■USBとSDの相互録音方法	21
■ラジオの使い方	8	■外部機器の接続と再生 / 録音方法	22
■FMラジオからUSB/SDへの録音方法	8	・外部機器の音声を聴く場合	
■レコードプレーヤーの使い方	9	・外部機器の音声をUSB/SDへの録音	
■レコードからCDへの録音方法	10	・外部機器の音声をCDへ録音	
■レコードからUSB/SDへの録音方法	11	■CDの完成処理 / データ削除方法	23
■カセットプレーヤーの使い方	12	■USB/SDのデータ削除方法	23
■カセットテープからのCDへの録音方法	13	■日常のお手入れ	24
■カセットテープからUSB/SDへの録音方法	14	■レコード針の交換方法	24
		■こんなときは / 故障かな?と思ったら	25
		■保証書	

付属品

※箱を開けたら、以下のセット内容を必ず確認してください。

- ① 本体 ② リモコン ③ 45回転EP(ドーナツ盤)用アダプター
④ 取扱説明書 (保証書付)



リモコン

テスト用
ボタン電池入り
CR2025



EP(ドーナツ盤)用アダプター

※本体ターンテーブル上面に
収納されています。



取扱説明書

(保証書付)

※お客様または第三者が、この製品の誤使用・故障・その他の不具合およびこの製品使用によって受けられた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

※この製品の故障、誤作動、不都合などによって発生した次に掲げる損害などの付随的損害補償につきましては、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

- お客様または第三者がテープ、ディスクなどへ記録された内容の損害
- 録音、再生などのお客様または第三者が製品利用の規格を逸した事による損害

仕様

製品共通		定格入力	AC100V 50/60Hz
		消費電力	26W
		最大外形寸法 (約)	幅: 325 × 奥: 293 × 高: 207mm (閉蓋時)
			幅: 325 × 奥: 293 × 高: 407mm (開蓋時)
		本体質量 (約)	4.7kg
		電源コード長 (約)	1700mm
		製品材質	MDF 合板、ABS 樹脂
スピーカー		インピーダンス	4Ω
		実用最大出力	3W + 3W
AM / FM ラジオ		受信可能周波数	AM: 522~1629kHz FM: 76~108 MHz
レコードプレーヤー		回転数	33 1/3 / 45 / 78 回転 / 分
		レコード針材質	サファイア
カセットプレーヤー		対応テープ形式	ノーマルポジション ※両面60分以内推奨
CD プレーヤー		再生対応ディスク	CD、CD-R/RW
		再生対応ファイルフォーマット	CD1:MP3 (64~320kbps)、AUDIO CD /CD2: AUDIO CD
SD	プレーヤー	ディスク容量	128MB~ 32GB
		再生対応ファイルフォーマット	MP3 (64~320kbps)
	レコーダー	ディスク容量	128MB~ 32GB
		録音フォーマット	MP3 (128kbps)
USB	プレーヤー	ディスク容量	128MB~ 32GB
		再生対応ファイルフォーマット	MP3 (64~320kbps)
	レコーダー	ディスク容量	128MB~ 32GB
		録音フォーマット	MP3 (128kbps)

●「自動曲分割ボタン」について (CD書き込み時※対応音源のみ)

「自動曲分割ボタン」を使うと、本機が自動的に曲の間を分割して録音します。本機では -20db、-30db、-40db の音量を目安に曲を分割する設定が行えます。(例: 1 曲目と 2 曲目の分割等)

曲を分割するときの音量の大きさの目安

- 20db: 曲間にノイズがある場合も曲分割しやすい設定です。
- 30db: 曲間のノイズが少しある場合に曲分割を行うときに設定します。
- 40db: ほぼ無音時に曲分割を行うときに設定します。

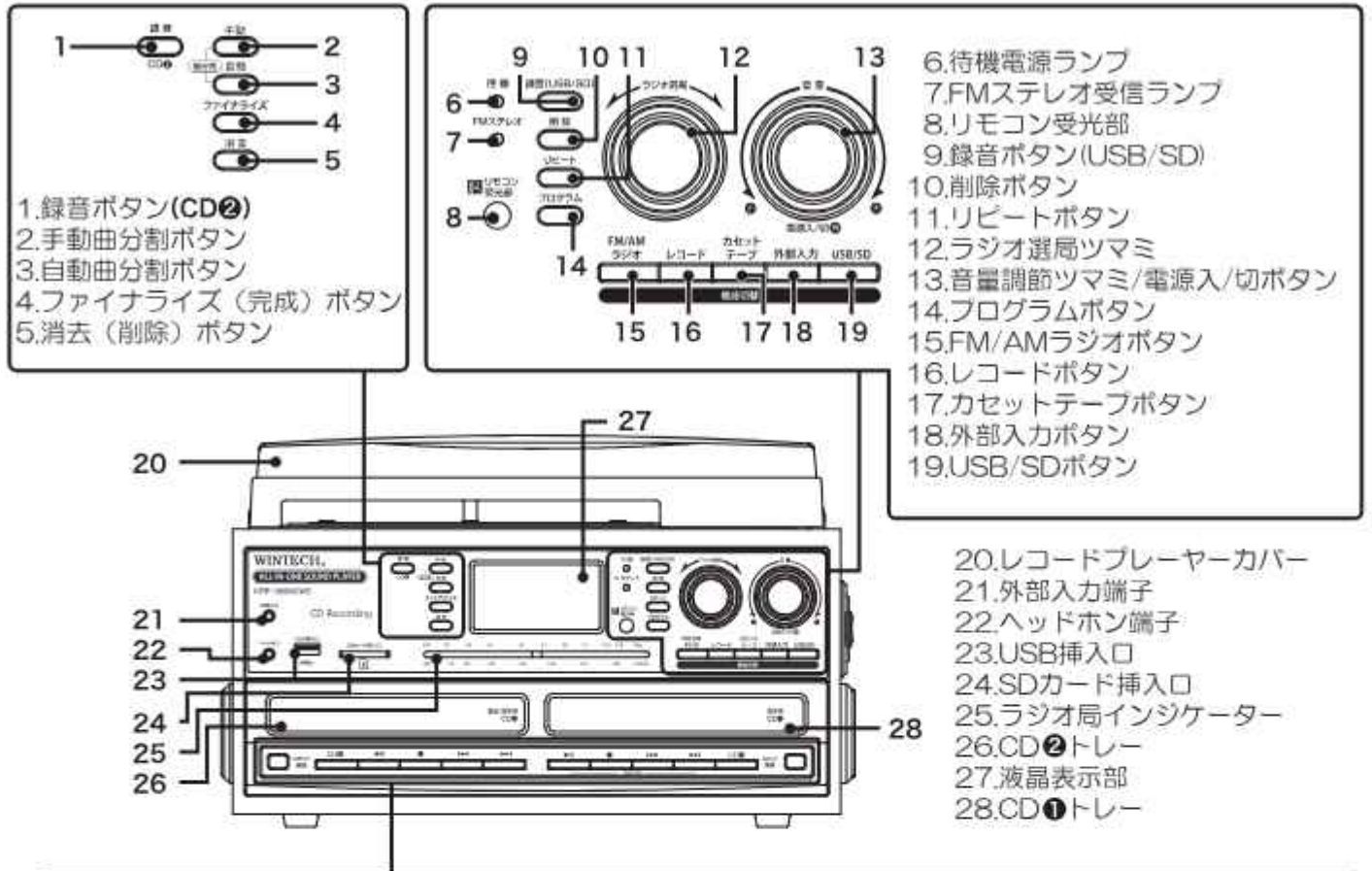
※注意: 曲分割をしやすい設定の場合、曲中の静かな箇所を誤って分割してしまう場合があります。いずれの設定でも曲分割が上手く行かない場合、手動曲分割ボタンで曲を分割してください

■USB/SD への録音 / データ削除での「DIR」「ALL」「ONE」について

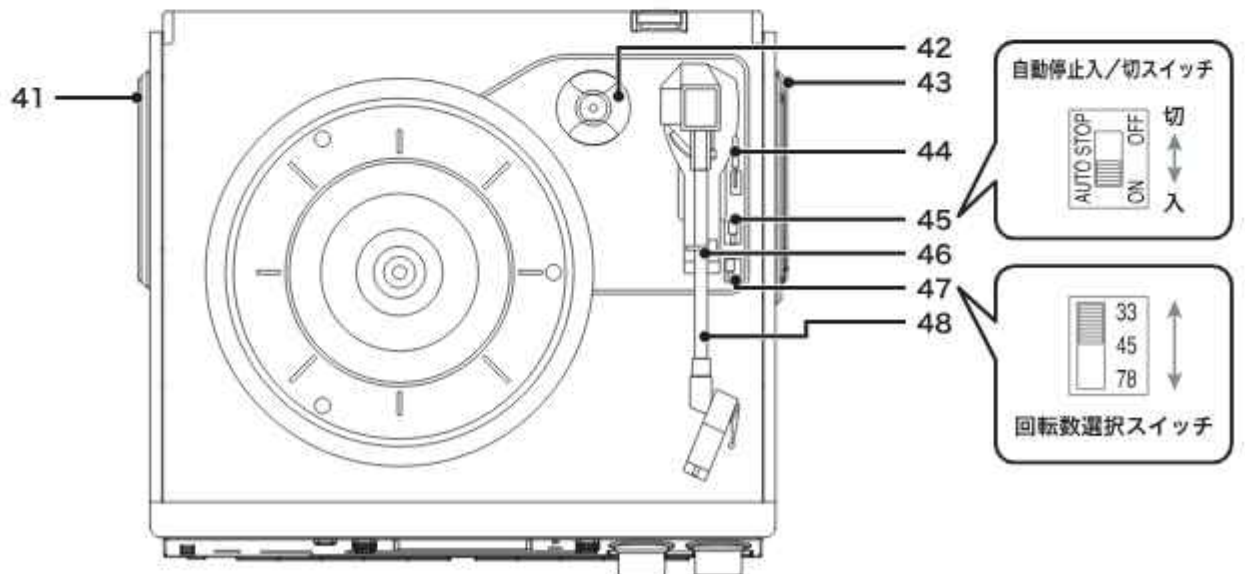
- DIR: カードもしくはメモリ内のフォルダ (F01、F02・・・) のデータを録音/削除します。
- ALL: カードもしくはメモリ内のすべてのデータを録音/削除します。
- ONE: 1曲だけ録音/削除したい時に選択します。2曲目以降を録音/削除したい場合は「CD ● 早送りボタン」を押して選択し順次行ってください。

本体各部の名称

【本体正面】



【本体上面】

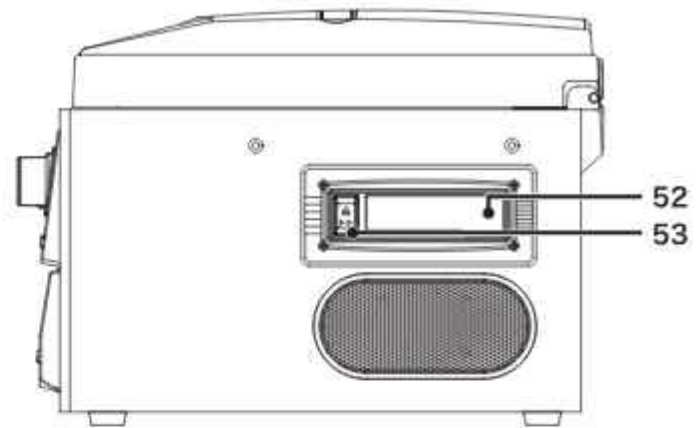
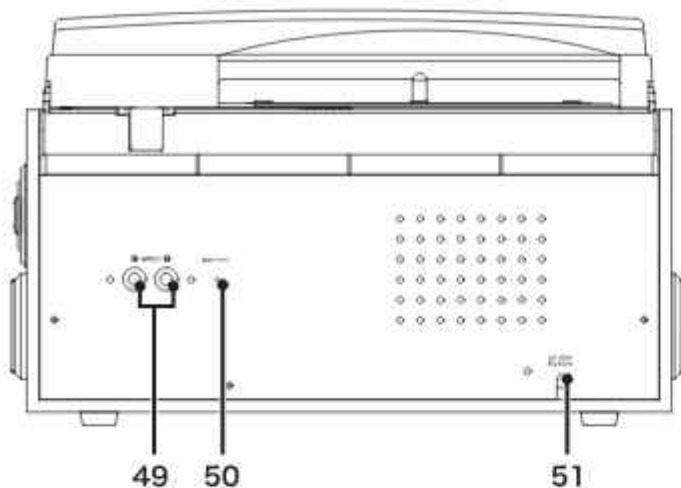


41.左スピーカー 42.45回転用アダプタ 43.右スピーカー 44.リフトレバー 45.自動停止入/切スイッチ
46.アームレスト 47.回転数選択スイッチ 48.アーム

本体各部の名称 -2

【本体背面】

【本体右面】



49.音声出力端子 50.FMアンテナ 51.電源コード 52.カセットテープ挿入口 53.カセットテープ操作ボタン

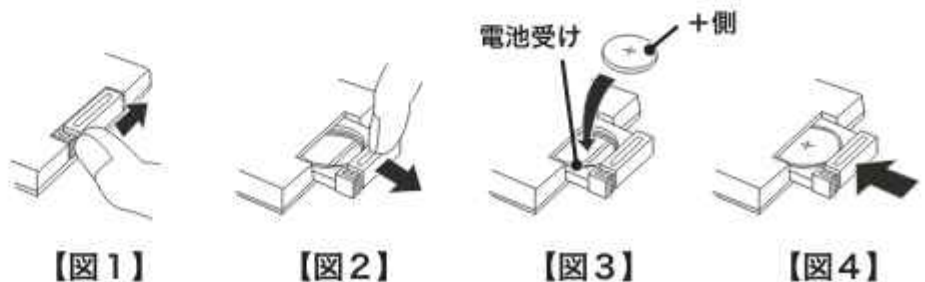
リモコンの各部名称 / 電池交換方法



- 1.電源ボタン
- 2.FM/AMラジオボタン
- 3.レコードボタン
- 4.カセットテープボタン
- 5.外部入力ボタン
- 6.プログラムボタン
- 7.早戻しボタン
- 8.ランダムボタン
- 9.停止ボタン
- 10.フォルダ移動下ボタン
- 11.消音ボタン
- 12.CDボタン
- 13.USB/SDボタン
- 14.音量-ボタン
- 15.音量+ボタン
- 16.早送りボタン
- 17.再生/一時停止ボタン
- 18.リピートボタン
- 19.フォルダ移動上ボタン

■電池の交換方法

- ① リモコンの裏面にあるタブを矢印の方向に引きながら、電池受けを引き出します。
(図 1、2 参照)
- ② ボタン電池「CR2025」をプラス側を上にして電池受けに入れます。
(図 3 参照)
- ③ 電池受けを元に戻します。
(図 4 参照)



【電池について】

本製品のリモコンで使用する電池の型番は「CR2025」です。お求めの際は型番をお間違えないようご注意ください。

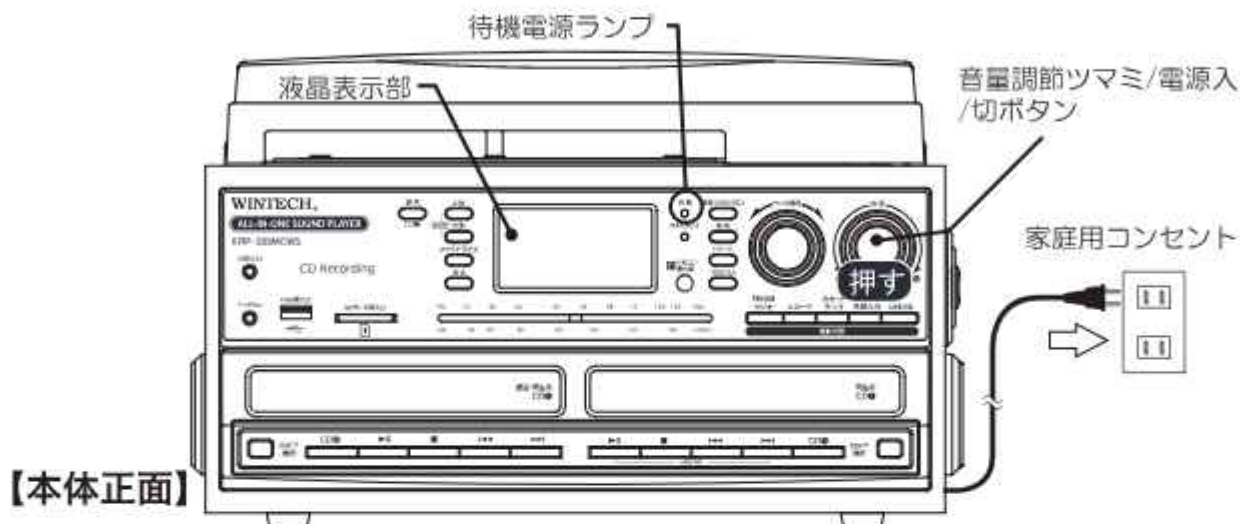
ご使用前の準備

- ① 本体を箱から取出し、硬く平らな場所に置きます。

※レコードプレーヤーカバーがきちんと開くように、設置場所の上部も十分に空間を取ってください。

- ② 本体背面の電源コードを家庭用コンセントに挿し込みます。「待機電源ランプ」が点灯することを確認してください。

- ③ 本体正面の「音量調節つまみ / 電源入 / 切ボタン」を一回 **押し**、電源を入れます。

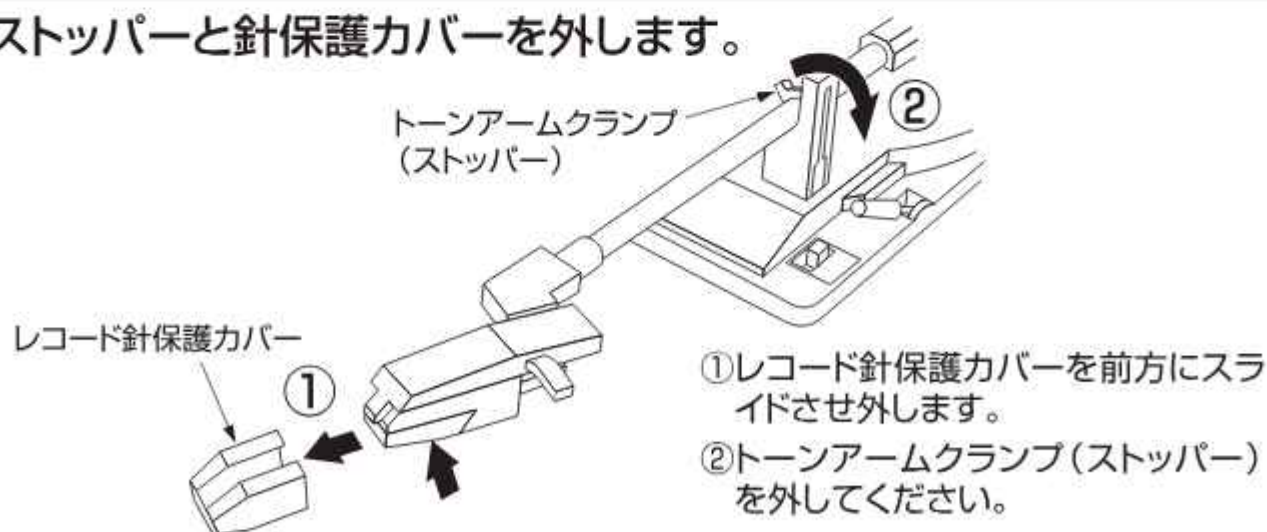


【本体正面】

- ④ 「待機電源ランプ」が消えて、「液晶表示部」が青く点灯したら、準備完了です。

※本機は停止状態で、無操作のまま10分経過すると自動的に電源が待機状態になります。再度ご使用になる場合は、「音量調節つまみ / 電源入 / 切ボタン」を押ししてください。

● ストッパーと針保護カバーを外します。

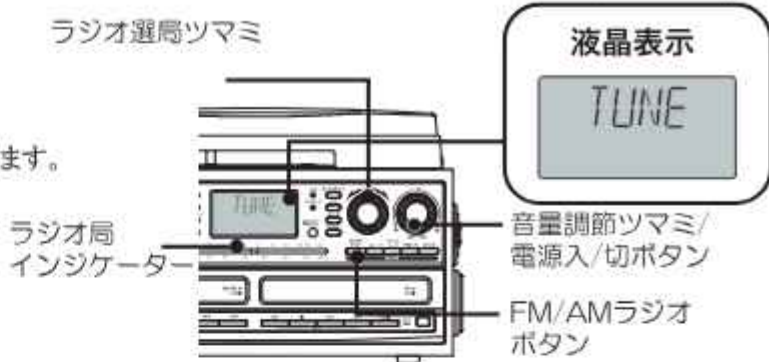


※注意 針先、赤色部分を外してしまうと音が出ませんので、交換以外は触れないようご注意ください。

ラジオの使い方

※ディスプレイがブルーに点灯

- ①「電源ボタン」を押します。
- ②「FM/AMラジオボタン」を押します。
「TUNE」液晶表示後にFMまたはAMと表示。
※FM/AMの切替えは「FM/AMラジオボタン」で行います。
液晶表示で確認できます。
- ③「ラジオ選局ツマミ」でお好みの周波数を選局します。
- ④「音量調節ツマミ」を回し、お好みの音量にあわせます。

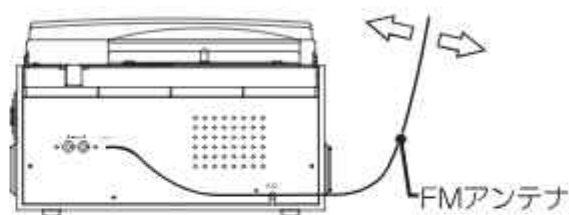


■受信状況を良くするには

AM: 内蔵アンテナで受信しますので、受信状態が悪い場合は本体の設置場所や角度を変えて受信調整してください。

FM: 本体背面のコードアンテナで受信します。「FMアンテナ」の角度や方向を変えて受信調整してください。

FM: ステレオ受信時は「FMステレオ受信ランプ」が点灯します。



FMラジオからUSB/SDへの録音方法

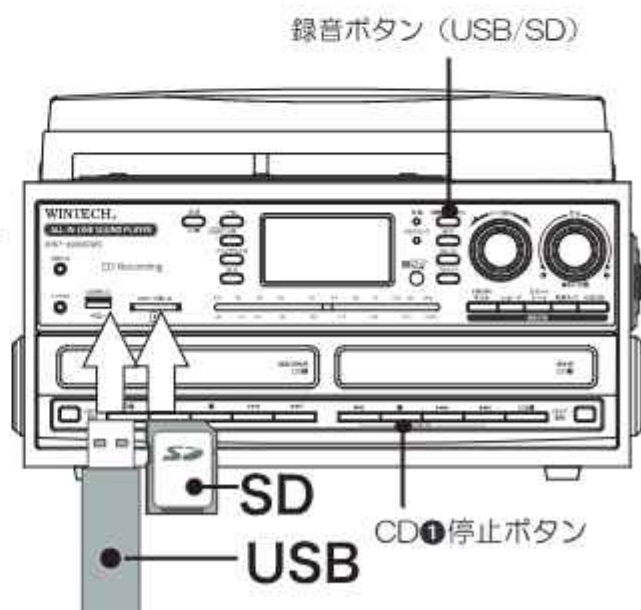
- ①録音したいラジオを選局します
- ②「USBまたはSD」を挿入します。
- ③「録音ボタン (USB/SD)」を押すと数秒後に液晶表示のUSB/SDアイコンが点滅し録音状態になります。

※受信状態によりうまく録音できない場合があります。

録音時は必ず、FMアンテナを伸ばし受信状態を確認してから行ってください。

※録音中に受信状態が悪くなる場合があります。FMアンテナの向きや本体の設置場所や角度を変えて受信調整してください。

- ④録音を止める場合は「CD 停止ボタン」を押します。
液晶表示のUSB/SDのアイコン表示が消えて録音停止します。



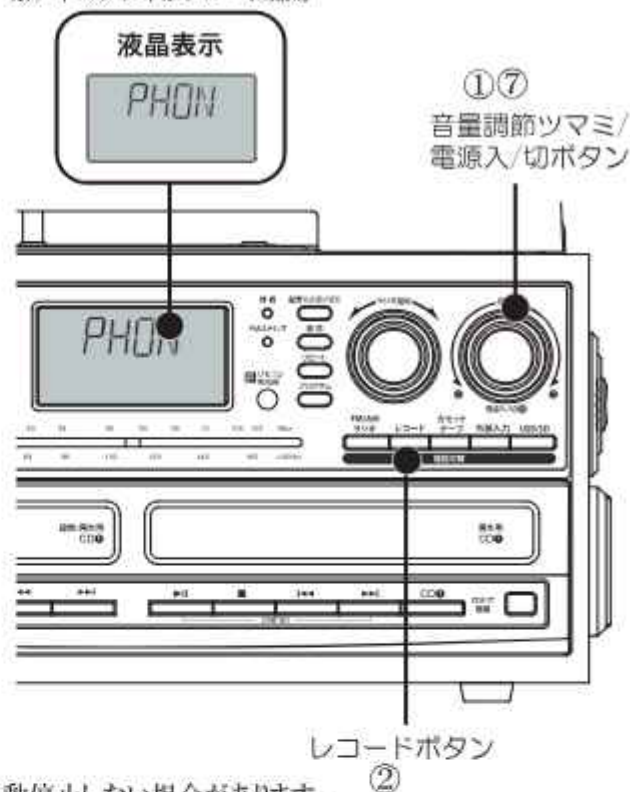
※AMの録音は内部機構の仕様上、ノイズが多く入るため録音することができません。

※本機はラジオからのCD録音機能は搭載しておりません。

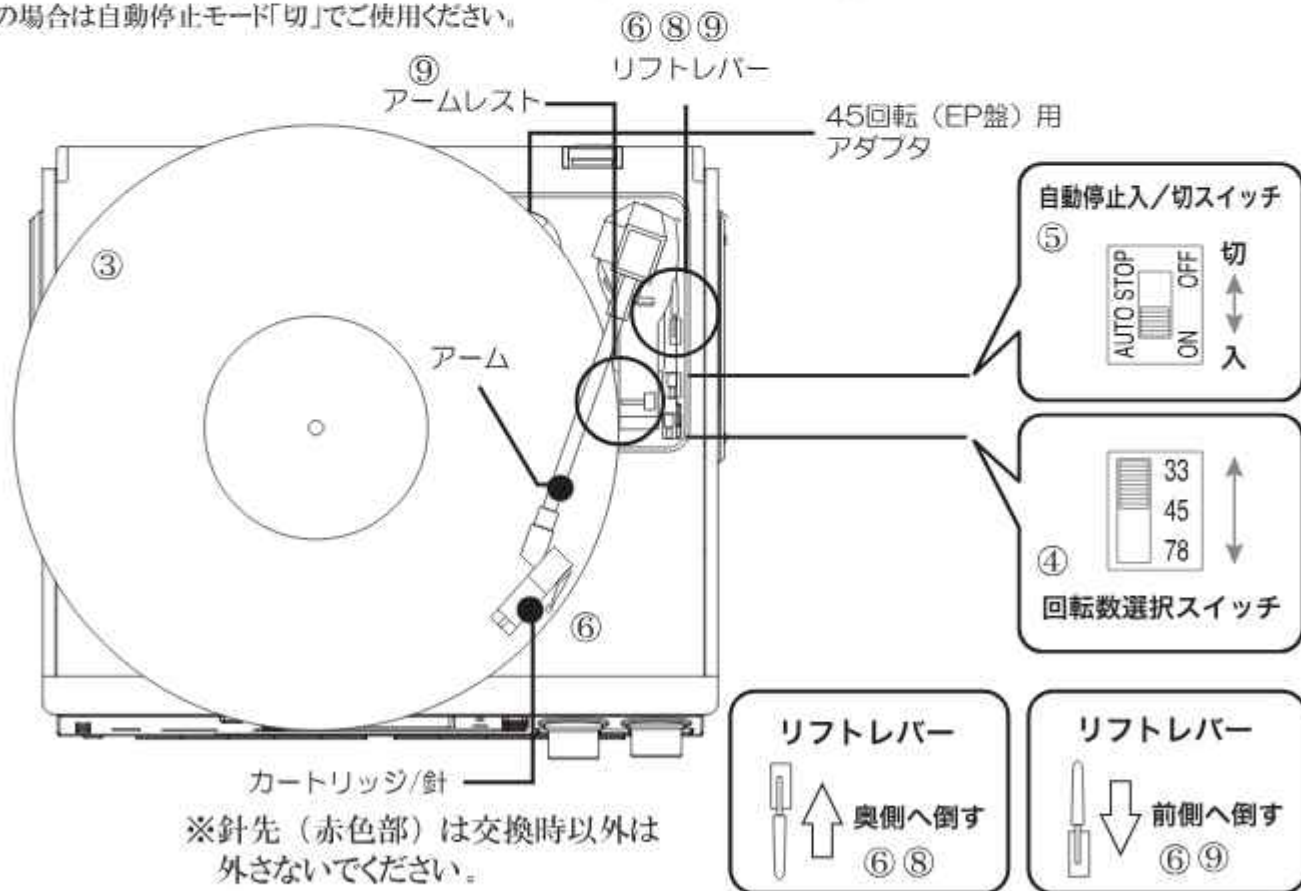
レコードプレーヤーの使い方

※ディスプレイがブルーに点灯

- ①「電源ボタン」を押します。
- ②「レコードボタン」を押します。「PHON」液晶表示。
- ③ターンテーブルにレコード盤をのせます。45回転（EP盤）の場合はターンテーブルにセットされているアダプターを先にセットしてからレコード盤をのせます。
- ④レコード盤に合った回転数にスイッチを合わせます。
- ⑤自動停止スイッチの「ON/OFF」を選択します。
- ⑥ストッパーが外れていることを確認し、「リフトレバー」を奥側に倒し「アーム」を持ち上げます。
レコード盤の位置に合わせて、「リフトレバー」を前側に倒すと、「カートリッジ/針」がレコード盤の上に降ります。
※音声がでます。
- ⑦「音量調節つまみ」でお好みの音量に合わせます。
- ⑧再生を止めるには「リフトレバー」を奥側に倒します。
- ⑨「アーム」を「アームレスト」の位置に戻し、「リフトレバー」を前側に倒し、「アームレスト」に収納します。



※自動停止モード「入」の場合、45回転（EP盤）は適切な位置で自動停止しない場合があります。
その場合は自動停止モード「切」でご使用ください。



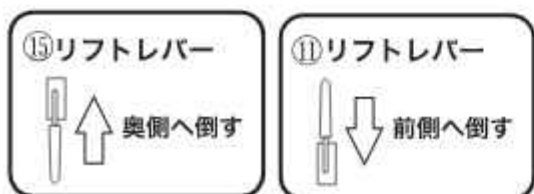
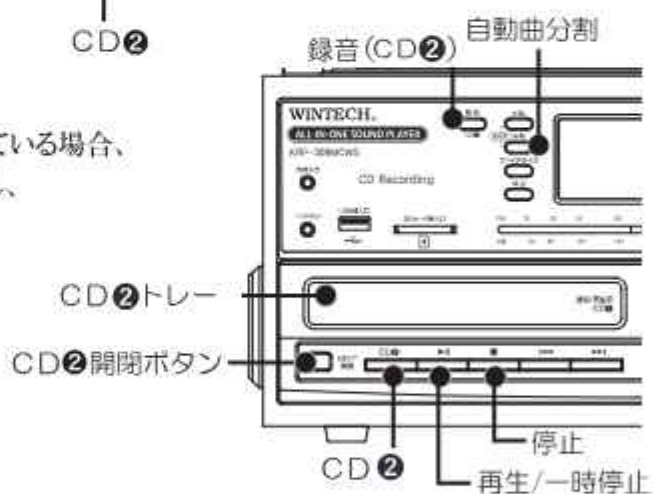
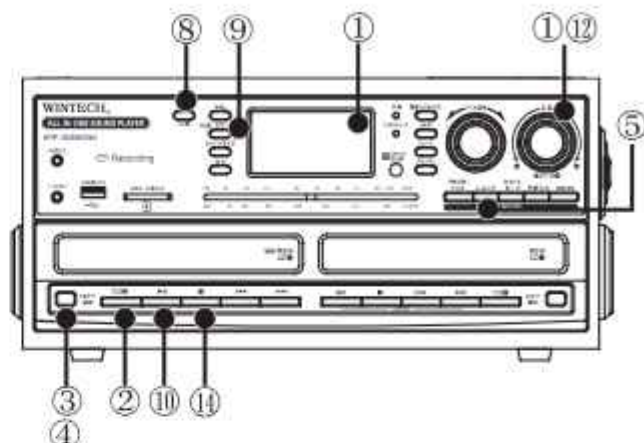
レコードからCDへの録音方法

注意 音楽ファイルの消去はCD-RWのみ行えます。CD-Rは一度録音すると消去できません。
録音テストをCD-RWで行なっていただくことをお勧めします。

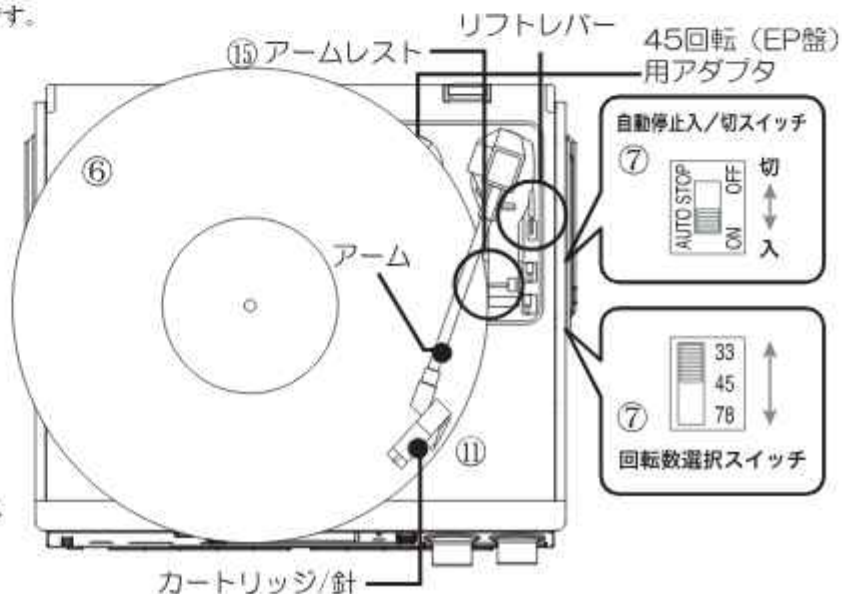
- ①「電源ボタン」を押します。※ディスプレイがブルーに点灯
- ②「CD 2 ボタン」を押します。
「CD-2 no disc」液晶表示。
- ③「CD 2 開閉ボタン」を押します。(トレーが出てきます)
「OPEN」液晶表示。
- ④ 空のCDをセットし「CD 2 開閉ボタン」を押してトレーを閉じます。
「0 00:00」液晶表示。
- ⑤「レコードボタン」を押します。「PHON」液晶表示。
- ⑥ ターンテーブルにレコード盤をのせます。45回転の場合
(EP盤)アダプターをセットします。
- ⑦ 回転数の選択、自動停止スイッチの「ON/OFF」を選択します。
- ⑧「録音ボタン(CD 2)」を押します。※録音一時停止状態
- ⑨「自動曲分割ボタン」を押します。
※-20db、-30db、-40db、曲分割しないを選択します。
「AUTO」表示:自動分割ON、「AUTO」非表示:自動分割OFF
- ⑩ CD 2の「再生ボタン」を押します。※録音スタート
- ⑪ レコード盤に「カートリッジ/針」をゆっくりとのせます。
※音声が入ります
- ⑫「音量調節つまみ」でお好みの音量に合わせます。
※ここでの音量調整は録音には影響しません。
- ⑬ 続けてB面または別のレコード盤を「自動曲分割ON」で録音している場合、
一時的に録音が停止します。B面または別のレコード盤をセットし、
針をのせると録音が再スタートします。
- ⑭ 録音を止めるにはCD 2の「停止ボタン」を押します。
- ⑮「アーム」を「リフトレバー」で奥側に倒し「アームレスト」
に戻します。

上記で仮録音終了です。本機CD 2では再生可能ですが
他のプレーヤーまたはCD 1では再生できません。

再生可能にするにはファイナライズ(完成処理)が必要です。
取扱説明書P.23完成処理方法をご覧ください。

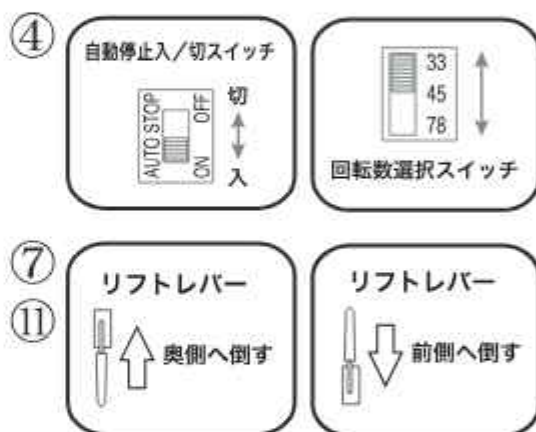


※針先(赤色部)は交換時以外は
外さないでください。

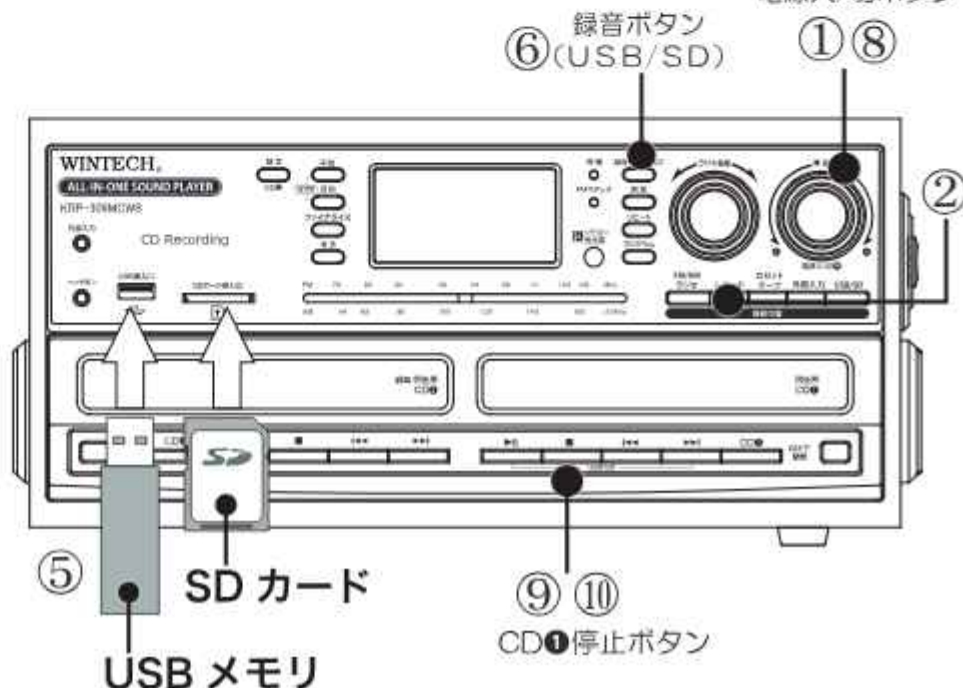


レコードからUSB/SDへの録音方法

- ①「電源ボタン」を押します。 ※ディスプレイがブルーに点灯
- ②「レコードボタン」を押します。「PHON」液晶表示。
- ③ターンテーブルにレコード盤をのせます。45回転の場合 (EP盤)アダプターをセットします。
- ④回転数の選択、自動停止スイッチの「ON/OFF」を選択します。
- ⑤USB/SDどちらかを挿入口にしっかりとセットします。
※両方ではできません。
故障の原因となりますので2つ同時に挿入しないでください。
- ⑥「録音ボタン (USB/SD)」を押します。「REC」液晶表示。
数秒後に「SD」のアイコン表示が点灯→点滅。録音スタートします。
- ⑦レコード盤に「カートリッジ/針」をゆっくりとのせます。
※音声がでます
- ⑧「音量調節ツマミ」でお好みの音量に合わせます。
※ここでの音量調整は録音には影響しません。
- ⑨続けてB面または別のレコード盤を録音する場合は、
「CD ❶ 停止ボタン」を押し録音を停止します。
B面または別のレコード盤をセットし、もう一度上記⑥から
録音操作を行います。
- ⑩録音を止めるには「CD ❶ 停止ボタン」を押します。
「END」液晶表示。
- ⑪「アーム」を「リフトレバー」で奥側に倒し「アームレスト」に戻します。



音量調節ツマミ/
電源入/切ボタン

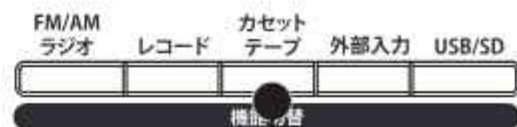
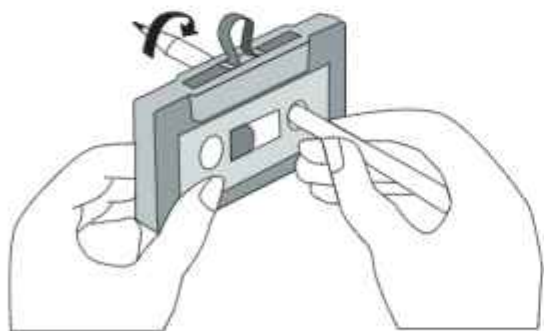
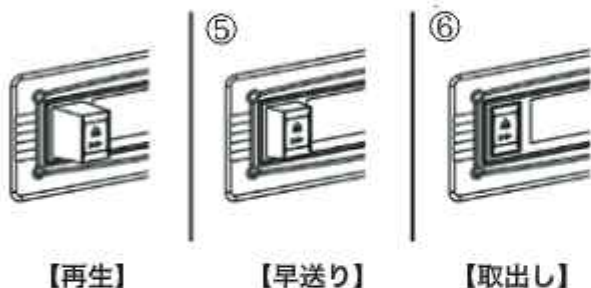


カセットプレーヤーの使い方

- ①「電源ボタン」を押します。 ※ディスプレイがブルーに点灯
- ②「カセットテープボタン」を押します。「TAPE」液晶表示。
- ③本体右側の側面に音楽入りのカセットテープを挿入します。
※挿入すると自動的に再生し音がでます。
- ④「音量調節ツマミ」を回し、お好みの音量に合わせます。
- ⑤「カセットテープ操作ボタン」をゆっくり押すと早送りになります。
- ⑥「カセットテープ操作ボタン」をギュッと押しこむとカセットテープの取り出し再生停止ができます。

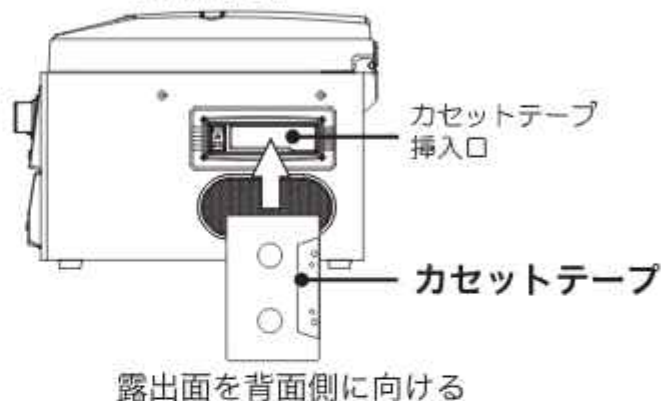
※本機カセットプレーヤーには巻戻し機能がありません。

例) A面の巻戻しをしたい場合はB面の早送りをし、A面に戻すとA面の巻戻しになります。

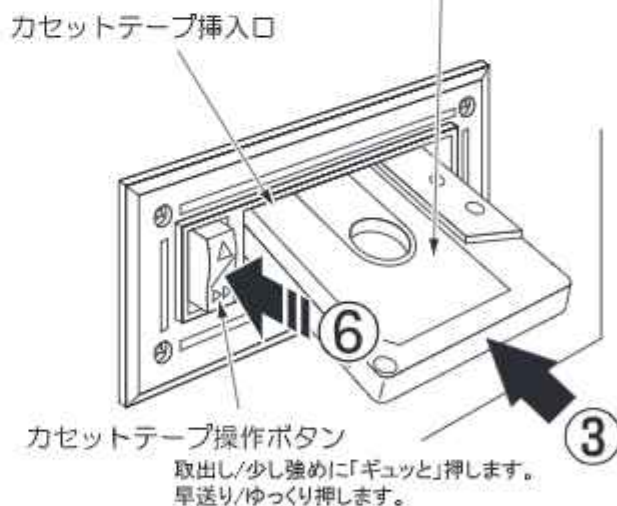


カセットテープボタン

【本体右面】



聴きたい面を上にして入れてください。



注意

- 機器に入れる前に、テープをチェックしてください。ゆるんでいるとトラブルの原因になりますので、片方の穴に鉛筆などを入れ、方向にしたがって軽く巻いて、ゆるみをなくしてから使用してください。
- 使用するテープは、C-30、C-45、C-60タイプをご使用ください。C-90、C-120タイプはテープが薄く、機器の安定性が悪いので、ご使用にならないでください。
※ノーマルテープのみをご使用ください。

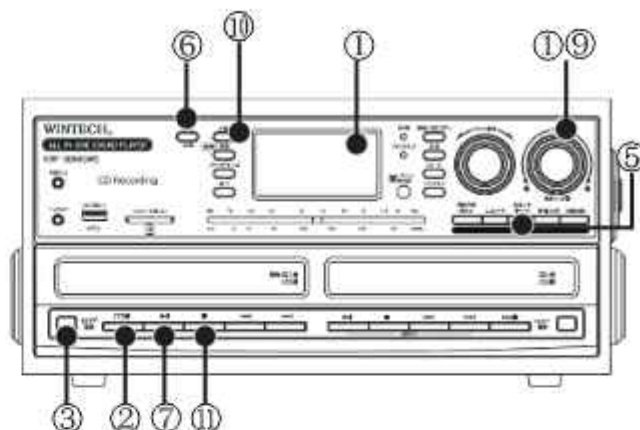
カセットテープからCDへの録音方法

- ①「電源ボタン」を押します。※ディスプレイがブルーに点灯
- ②「CD ② ボタン」を押します。「CD-2」液晶表示。
- ③「CD ② 開閉ボタン」を押します。(トレイが出てきます)
「OPEN」液晶表示。
- ④CD-R/RWをセットし「CD ② 開閉ボタン」を
押しトレイを閉じます。「CD-R/CD-RW」液晶表示。
CD認識すると「0 00:00」液晶表示。
- ⑤「カセットテープボタン」を押します。「TAPE」液晶表示。
- ⑥「録音ボタン(CD ②)」を押します。※録音準備状態です。
- ⑦「CD ② 再生ボタン」を押します。※録音スタート
- ⑧カセットテープを挿入口に差込みます。※自動再生します
- ⑨「音量調節ツマミ」でお好みの音量に合わせます。
※ここでの音量調整は録音には影響しません。
- ⑩カセットテープのCD録音は自動曲分割機能に対応していない
為、曲分割したい場合は適切な場所で「手動曲分割ボタン」を
押し曲を分割します。(自動曲分割ボタンで設定しても動作しません)
- ⑪録音を止めるには「CD ② 停止ボタン」を押します。
- ⑫次に「カセットテープ操作ボタン」をギョッと押し
テープを取り出します。

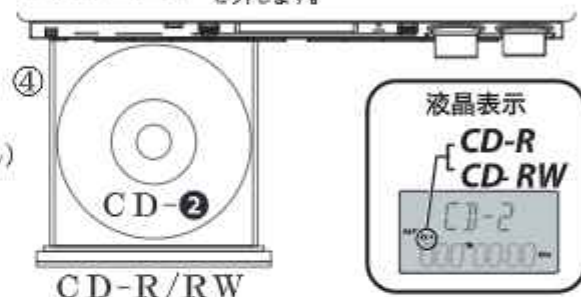
■A面終了後、B面を録音する場合は、⑪録音を止める前
にテープを取り出し、B面にしたテープをもう一度挿入する
と続けて録音ができます。

上記で仮録音終了です。本機CD ②では再生可能ですが
他のプレーヤーまたはCD ①では再生できません。

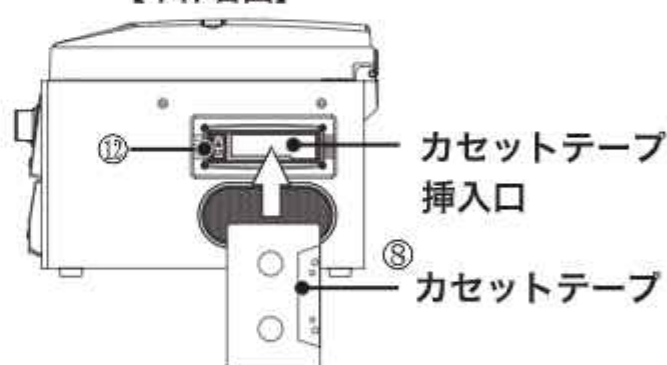
再生可能にするにはファイナライズ(完成処理)が必要です。
取扱説明書P.23完成処理方法をご覧ください。



【本体正面】 ※キラキラ光っている面を下にして
セットします。



【本体右面】

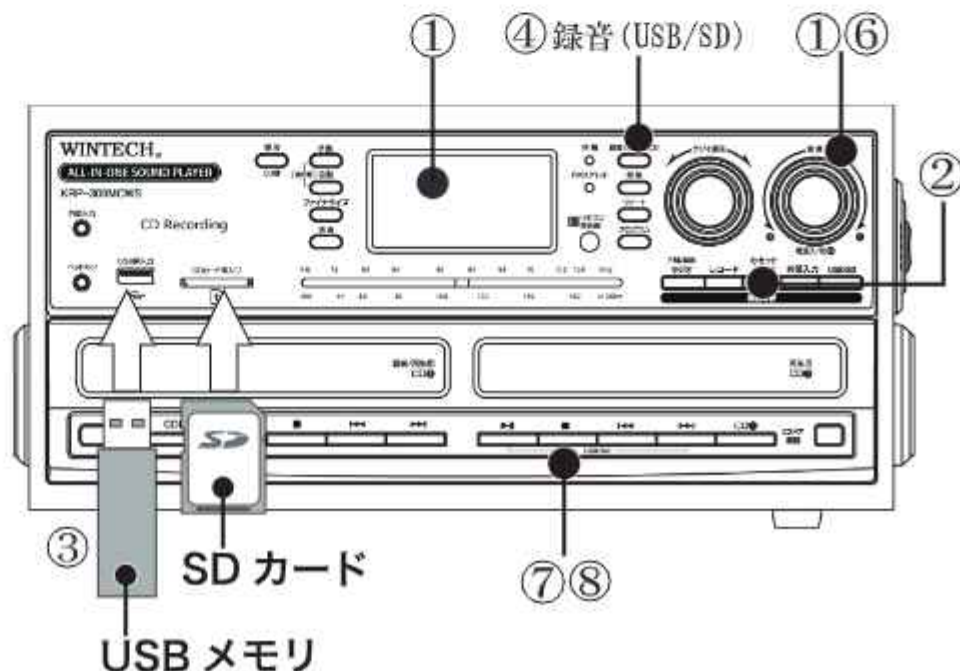
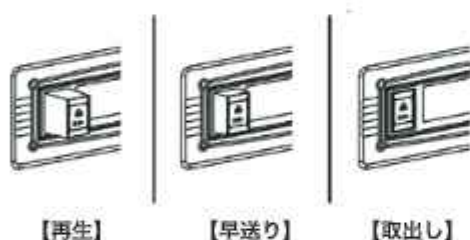
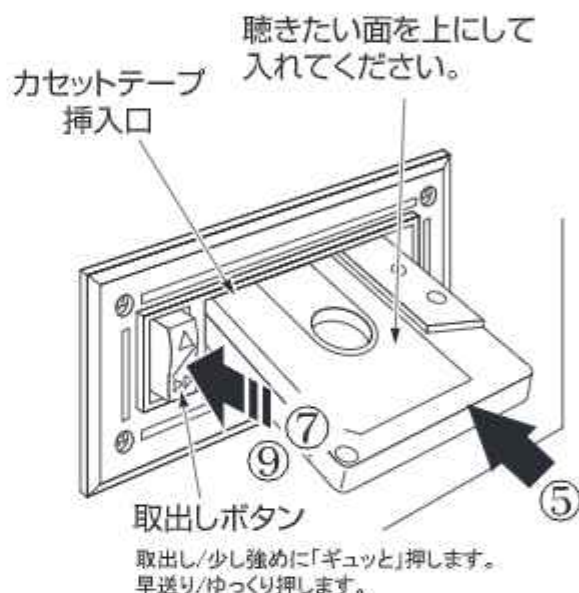
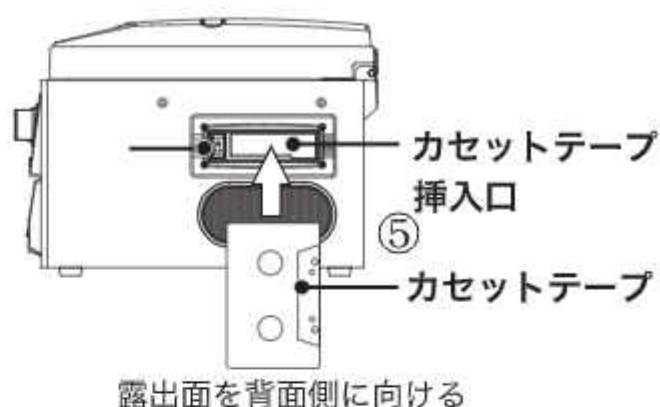


露出面を背面側に向ける

カセットテープからUSB/SDへの録音方法

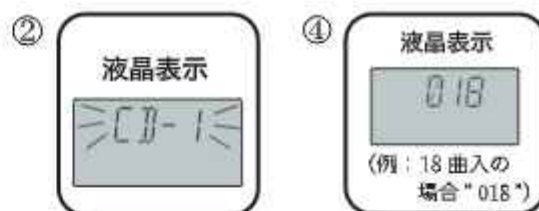
- ①「電源ボタン」を押します。 ※ディスプレイがブルーに点灯
- ②「カセットテープボタン」を押します。「TAPE」液晶表示。
- ③ USB/SDどちらかを挿入口にしっかりとセットします。
※両方への録音はできません。故障の原因となりますので
二つ同時に挿入しないでください。
- ④ 録音(USB/SD)ボタンを押します。「REC」液晶表示。
数秒後にUSBまたはSDのアイコン液晶表示が点灯から点
滅に変わり録音がスタートします。
- ⑤ カセットテープを挿入口に差し込みます。 ※自動再生します。
- ⑥ 「音量調節ツマミ」でお好みの音量に合わせます。
※ここでの音量調整は録音には影響しません。
- ⑦ 続けてB面または別のテープを録音する場合
「CD ● 停止ボタン」を押し、録音を止めます。「END」液晶表示。
テープを取り出しB面または別のテープを用意します。
もう一度、上記④から操作を繰り返します。
- ⑧ 録音を止めるには「CD ● 停止ボタン」を押します。
「END」液晶表示。
- ⑨ 「カセットテープ操作ボタン」をギョッと押し
テープを取り出します。

【本体右面】

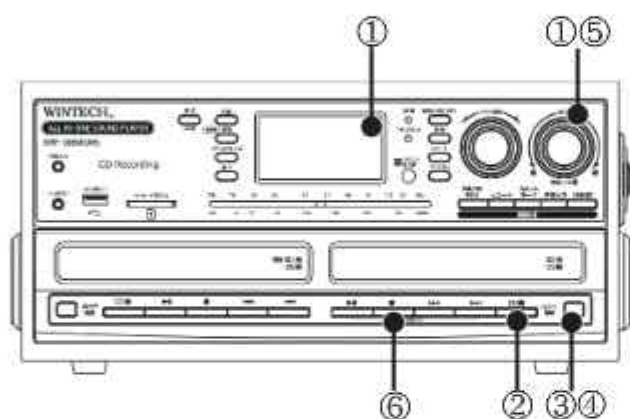


CDプレイヤーの使い方

- ①「電源ボタン」を押します。 ※ディスプレイがブルーに点灯
 - ②「CD ① ボタン」を押します。「CD-1」「NO」液晶表示。
 - ③「CD ① 開閉ボタン」を押します。(トレイが出てきます)
「OPEN」液晶表示。
 - ④ 音楽CDをセットし、「CD ① 開閉ボタン」でトレイを閉じます。 ※手では押し込まないでください。
- 例「018」曲数が表示され自動再生されます。
- ⑤「音量調節ツマミ」でお好みの音量に合わせます。
 - ⑥再生を止めるには「CD ① 停止ボタン」を押します。



■本機で音楽CDをセットし認識すると、曲数が液晶表示されます。認識されない場合は、CDにキズや汚れの恐れがありますので、一度CDの取り出しを行い、汚れ等を拭き取ってから再度セットしてください。



■使用できるCDは……

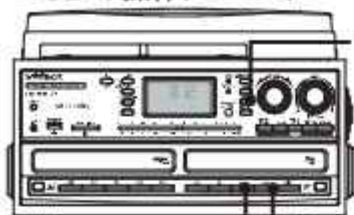
- ・CD-R/CD-RWと購入時のラベルや印刷面に記載されているCDです。
- ・VCD、DVD、Blu-ray、音声多重CDはご使用になれません。
- ・本機はCDの標準規格に従って設計されています。
- ・規格外のCDの場合は動作できません。

■CDを取扱うときの注意

- ・ディスクをCDトレイにセットするときは「印刷面」を上にしてセットします。
※「キラキラ」光っている面(読取面)を下にします。
- ・読取面に、指紋、汚れがあるときは、ウェットティッシュなどで汚れをとり
やわらかい布などで乾拭きしてください。
- ・使用後のディスクは、ゴミや汚れ、キズ等を防ぐ為に、必ず保護ケースに入れて保管してください。
- ・読取面には直接指で触れないようにしてください。
- ・ベンジンやシンナー、アルコール、レコード用クリナー、静電気防止剤などの
化学溶剤はディスクを傷めますので絶対に使用しないでください。
- ・ラベル等を「読取面」に絶対に貼らないでください。

CDプレーヤーの使い方-2

■CDの操作について



リピートボタン
CDをリピート再生する場合に
使います。(CD再生中に押します)
※1曲リピート(1回押す)
※全曲リピート(2回押す)

CD①早戻しボタン

CD①早送りボタン

短く押すと前曲に戻り、
長押しすると早戻し再生
をします。

短く押すと次曲に進み、
長押しすると早送り再生
をします。

【リモコン】



ランダムボタン
CDをランダム再生する場合に
使います。

リピートボタン
CDをリピート再生する場合に
使います。(CD再生中に押します)
※1曲リピート(1回押す)
※全曲リピート(2回押す)

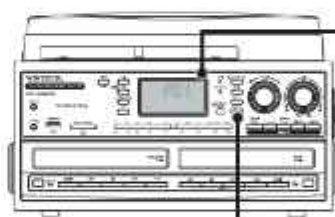
■プログラム再生

本機はCDの曲をお好みの順番に記憶させて再生することができます。プログラムモードでは1回の設定で最大20曲まで、記憶させることができます。

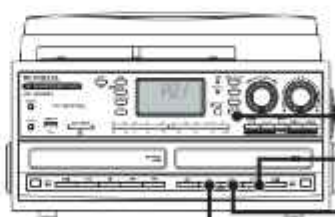
- ①「CD①」にCDをセットし停止状態にします。
- ②「プログラムボタン」を押します。「P01」液晶表示。(設定1曲目)が点滅して表示されます。
- ③「CD① 早送りボタン」「CD① 早戻しボタン」を押して設定したい曲番を表示させて「プログラムボタン」を押し決定します。
※20曲を超えると“FULL”と表示されて記憶できなくなります。
「CD① 停止ボタン」を押すと元の状態に戻ります。
- ④プログラム設定がおわったら「CD① 再生/一時停止ボタン」を押してプログラム再生を開始します。
- ⑤再生を止める場合は「CD① 停止ボタン」を押します。
※「CD① 停止ボタン」をもう1度押すか、「CD① 開閉ボタン」を押すと記憶されたプログラムは消去されます



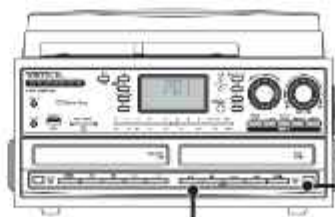
①
CD① 停止ボタン



液晶表示
P01
②
プログラムボタン



プログラムボタン
CD① 早送りボタン
③
CD① 早戻しボタン
CD① 停止ボタン



⑤
CD① 開閉ボタン
④
CD① 再生/一時停止ボタン

注意

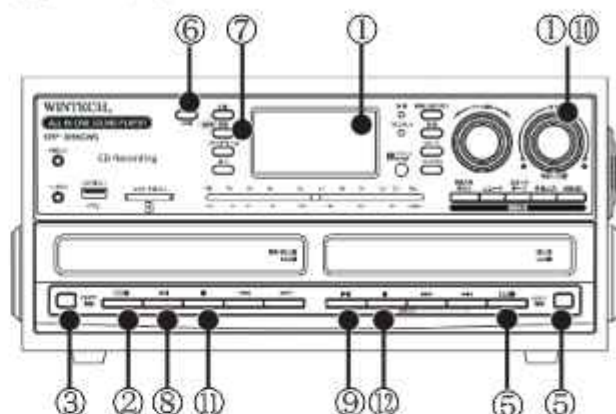
※CD②ではプログラム、リピート、ランダム機能は
使用できません。

CDからCDへの録音方法

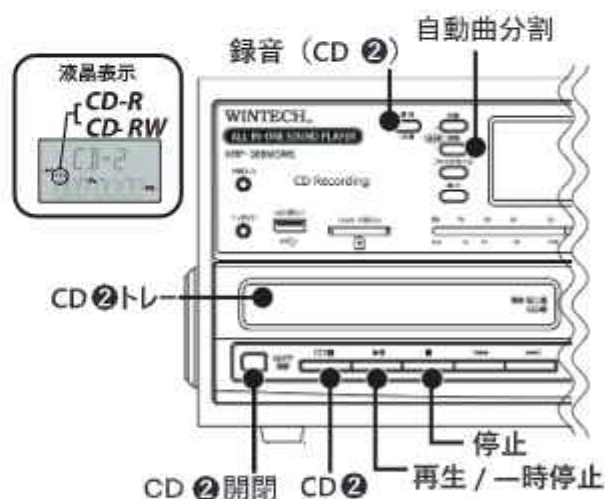
注意 音楽ファイルの消去はCD-RWのみ行えます。CD-Rは一度録音すると消去できません。
録音テストをCD-RWで行なっていただくことをお勧めします。

- ①「電源ボタン」を押します。※ディスプレイがブルーに点灯
 - ②「CD ② ボタン」を押します。「CD-2」液晶表示。
 - ③「CD ② 開閉ボタン」を押します。(トレイが出てきます)
「OPEN」液晶表示。
 - ④CD-R/RWをセットし「CD ② 開閉ボタン」を
押しトレイを閉じます。「CD-R/CD-RW」液晶表示。
CD認識すると「0 00:00」液晶表示。
 - ⑤「CD ① ボタン」を押し、音楽CDをセットします。
例「018」液晶に曲数が表示。自動再生されるので
「CD ① 停止ボタン」で停止します。
 - ⑥「録音ボタン (CD ②)」を押します。※録音準備状態です。
上段 例「018」(音楽CD曲数)液晶表示。
下段 CD「REC」液晶表示。
 - ⑦「自動曲分割ボタン」を押します。
※-20db、-30db、-40db、曲分割しないを選択します。
「AUTO」表示:自動分割ON、「AUTO」非表示:自動分割OFF
 - ⑧「CD ② 再生ボタン」を押します。※録音スタート。
 - ⑨「CD ① 再生ボタン」を押します。
 - ⑩「音量調節つまみ」でお好みの音量に合わせます。
※ここでの音量調整は録音には影響しません。
 - ⑪録音を止めるには「CD ② 停止ボタン」を押します。
 - ⑫次に「CD ① 停止ボタン」を押します。
- 上記で仮録音終了です。本機CD②では再生可能ですが
他のプレーヤーまたはCD①では再生できません。

再生可能にするにはファイナライズ(完成処理)が必要です。
取扱説明書P.23完成処理方法をご覧ください。



【本体正面】 ※キラキラ光っている面を
下にしてセットします



●「自動曲分割ボタン」について (CD書き込み時※対応音源のみ)

「自動曲分割ボタン」を使うと、本機が自動的に曲の間を分割して録音します。本機では -20db、-30db、-40db の音量を目安に曲を分割する設定が行えます。(例：1 曲目と 2 曲目の分割等)

曲を分割するときの音量の大きさの目安

- 20db：曲間にノイズがある場合も曲分割しやすい設定です。
- 30db：曲間のノイズが少しある場合に曲分割を行うときに設定します。
- 40db：ほぼ無音時に曲分割を行うときに設定します。

※注意：曲分割をしやすい設定の場合、曲中の静かな箇所を誤って分割してしまう場合があります。
いずれの設定でも曲分割が上手く行かない場合、手動曲分割ボタンで曲を分割してください

CDからUSB/SDへの録音方法

- ①「電源ボタン」を押します。※ディスプレイがブルーに点灯
- ②「CD ① ボタン」を押します。「CD-1」「NO」液晶表示。
- ③「CD ① 開閉ボタン」を押します。(トレイが出てきます)

「OPEN」液晶表示。音楽CDをセットし「CD ① 開閉ボタン」を押してトレイを閉じます。

例「018」曲数液晶表示。自動再生しますので

- ④「CD ① 停止ボタン」を押し、再生を停止します。
- ⑤USB/SDどちらかを挿入口にしっかりとセットします。

※同時録音はできません。故障の原因となりますので両方を差し込まないようにしてください。

- ⑥あらかじめ録音したい曲を「CD ① 早送りボタン」で選択しておきます。

「CD ① 再生/一時停止ボタン」を押し、音楽CDを再生します。

- ⑦「録音ボタン(USB/SD)」を押します。“ONE”“ALL”“DIR”表示が出たら、「CD ① 早送り、早戻しボタン」で選択し、もう一度「録音ボタン(USB/SD)」を押します。数秒後にUSBまたはSDのアイコンが点灯→点滅し録音がスタートします。

※録音したい曲の最初から、再生とともに録音を開始し、音声が出力されます。

録音速度は1:1の等倍速録音です。

- ⑧「音量調節ツマミ」でお好みの音量に合わせます。

※ここでの音量調整は録音には影響しません。

- ⑨録音を止めるには「CD ① 停止ボタン」を押します。

「END」液晶表示。

※MP3CDを停止状態から「録音(USB/SD)ボタン」で録音することで、音声が出力されない高速録音もできますが、省電力機能搭載仕様上、長時間の録音はできません。(途中で停止、待機状態になる場合があります。)

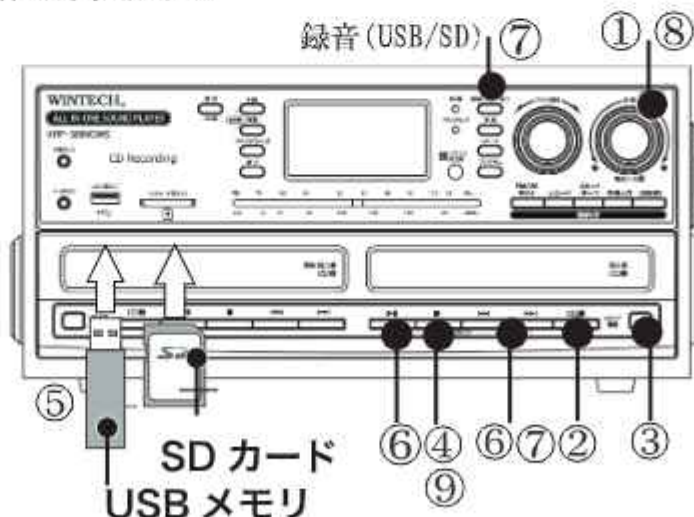
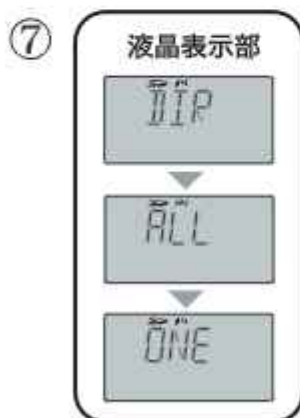
うまく録音できない場合は、通常の等速録音でお試ください。

【本体正面】

※キラキラ光っている面を下にしてセットします。



音楽CD



DIR：カードもしくはメモリ内のフォルダ (F01, F02...) のデータを録音します。

ALL：カードもしくはメモリ内のすべてのデータを録音します。

ONE：1曲だけ録音したい時に選択します。2曲目以降を録音したい場合は予め「CD ① 早送りボタン」を押して、録音したい曲を選択してください。

USB/SDの使い方

■SDカード/USBメモリを聴く

本機またはパソコン等で録音・保存されたSDカードとUSBメモリ内のMP3ファイルを再生することができます。ここではSDカードを再生する手順を説明します。USBメモリを再生する場合は「SDカード」の部分で「USBメモリ」に置き換えてお読みください。

- ①「電源ボタン」を押します。
- ②SDカードを挿入口にしっかりと差込みます。
- ③「USB/SDボタン」を押しCARD液晶表示を確認します。
- ④SDのアイコン液晶表示が点灯・点滅。
MP3アイコンが点灯し自動再生されます。
- ⑤「音量ツマミ」でお好みの音量に合わせます。
- ⑥再生を止めるには「CD ① 停止ボタン」を押します。
- ⑦「早送りボタン」一曲先送り「早戻しボタン」一曲戻ります。
- ⑧「CD ① 再生/一時停止ボタン」は曲を再生、または一時的に再生を停止できます。

※USBメモリ/SDカードの読取りができない場合、パソコンでフォーマットを行ってください。データのバックアップはお客様ご自身で行っていただくようお願いします。

■フォルダの移動について

フォルダを切り替える場合は、リモコンの「フォルダ移動ボタン上/下」を使って切り替えてください。

※フォルダ名を確認するには、再生中の「液晶表示」に F001 F002…と表示されます。

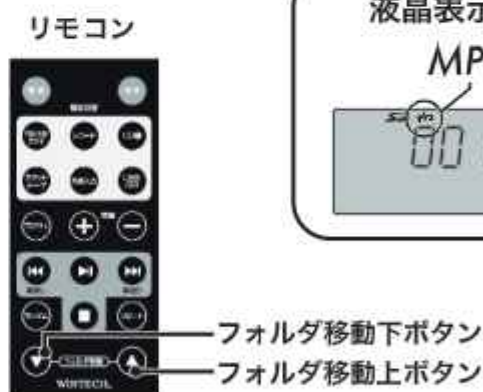
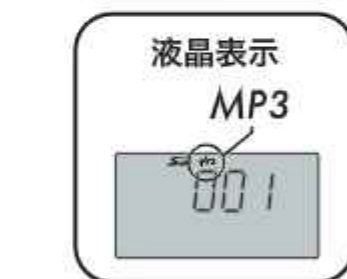
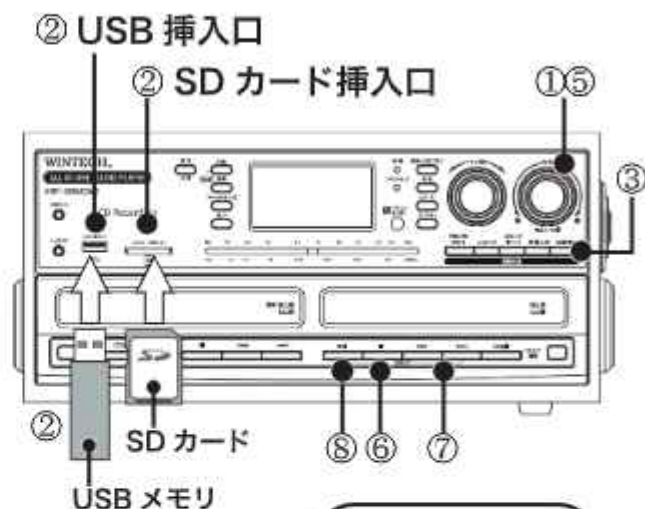
■SDカード/USBメモリの操作について



【本体正面】

- CD ① 早戻しボタン CD ① 早送りボタン
- 短く押すと前曲に戻り、短く押すと次曲に進み、
長押しすると早戻し再生 長押しすると早送り再生
をします。 をします。

※SDカード/USBメモリの操作は、CD ①と兼用です。

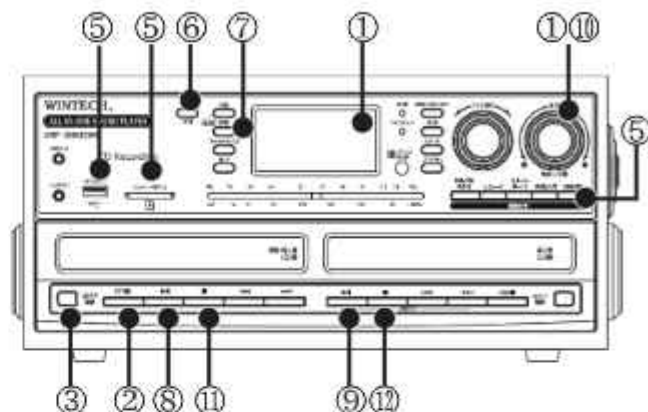


USB/SDからCDへの録音方法

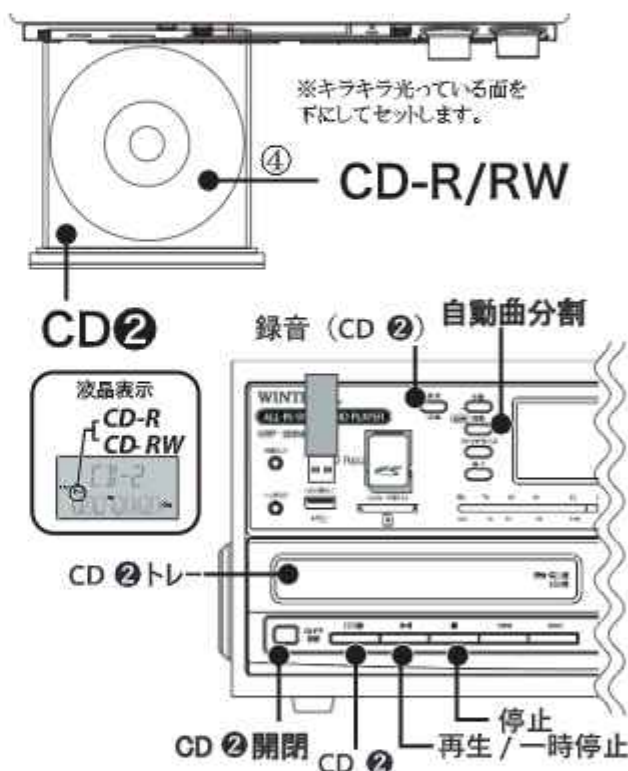
注意 音楽ファイルの消去はCD-RWのみ行えます。CD-Rは一度録音すると消去できません。
録音テストをCD-RWで行なっていただくことをお勧めします。

- ①「電源ボタン」を押します。※ディスプレイがブルーに点灯
 - ②「CD ② ボタン」を押します。「CD-2」液晶表示。
 - ③「CD ② 開閉ボタン」を押します。(トレイが出てきます)
「OPEN」液晶表示。
 - ④ CD-R/RWをセットし「CD ② 開閉ボタン」を押してトレイを閉じます。「0 00:00」液晶表示。
 - ⑤「USB/SDボタン」を押します。音楽データが入ったUSB/SDどちらかを挿入口にしっかりとセットします。
例「USB」液晶表示 ※両方はできません
自動再生しますので「CD ① 停止ボタン」を押します。
 - ⑥「録音ボタン (CD ②)」を押します。※録音準備状態です。
 - ⑦「自動曲分割ボタン」を押します。
※-20db、-30db、-40db、曲分割しないを選択します。
「AUTO」表示:自動分割ON、「AUTO」非表示:自動分割OFF
 - ⑧「CD ② 再生ボタン」を押します。※録音スタート
 - ⑨「CD ① 再生ボタン」を押します。※USB/SD 音声がかかります。
 - ⑩「音量調節ツマミ」でお好みの音量に合わせます。
※ここでの音量調整は録音には影響しません。
 - ⑪録音を止めるには「CD ② 停止ボタン」を押します。
 - ⑫次に「CD ① 停止ボタン」を押します。※USB/SD 音声停止。
- 上記で仮録音終了です。本機CD ②では再生可能ですが他のプレーヤーまたはCD ①では再生できません。

再生可能にするにはファイナライズ(完成処理)が必要です。
取扱説明書P.23完成処理方法をご覧ください。



【本体正面】



●「自動曲分割ボタン」について (CD書き込み時※対応音源のみ)

「自動曲分割ボタン」を使うと、本機が自動的に曲の間を分割して録音します。本機では -20db、-30db、-40db の音量を目安に曲を分割する設定が行えます。(例: 1 曲目と 2 曲目の分割等)

曲を分割するときの音量の大きさの目安

- 20db: 曲間にノイズがある場合も曲分割しやすい設定です。
- 30db: 曲間のノイズが少しある場合に曲分割を行うときに設定します。
- 40db: ほぼ無音時に曲分割を行うときに設定します。

※注意: 曲分割をしやすい設定の場合、曲中の静かな箇所を誤って分割してしまう場合があります。
いずれの設定でも曲分割が上手く行かない場合、手動曲分割ボタンで曲を分割してください。

USBとSDの相互録音方法

■ 本機はUSBメモリからSDカード、SDカードからUSBメモリへ相互録音することができます。ここではUSBメモリからSDカードへの録音方法を説明します。SDカードからUSBメモリへ録音する場合は、“USBメモリ” “SDカード”を置き換えて操作してください。

- ①「電源ボタン」を押します。 ※ディスプレイがブルーに点灯
- ②「USB/SDボタン」を押します。“USB”液晶表示。
- ③音楽データが入った「USB」と「空のSD」を挿入口にしっかりとセットします。自動再生しますので、いったん「CD ① 停止ボタン」を押し再生を停止します。
- ④録音したい曲を「CD ① 早送り・早戻しボタン」で選択し、「CD ① 再生/一時停止ボタン」を押します。
再生状態で「録音(USB/SD)ボタン」を押し、「REC」液晶表示。
「CD ① 早送り・早戻しボタン」で“ONE” “DIR” “ALL” いずれかを選択し、再度「録音(USB/SD)ボタン」を押します。
録音したい曲の最初から、再生とともに録音を開始し、音声が出ます。
- ⑤音量調節ツマミでお好みの音量に合わせます。
※ここでの音量調整は録音には影響しません。
- ⑥録音が終了すると「END」が液晶表示され、元の曲数が表示されます。
録音を止めるには「CD ① 停止ボタン」を押します。

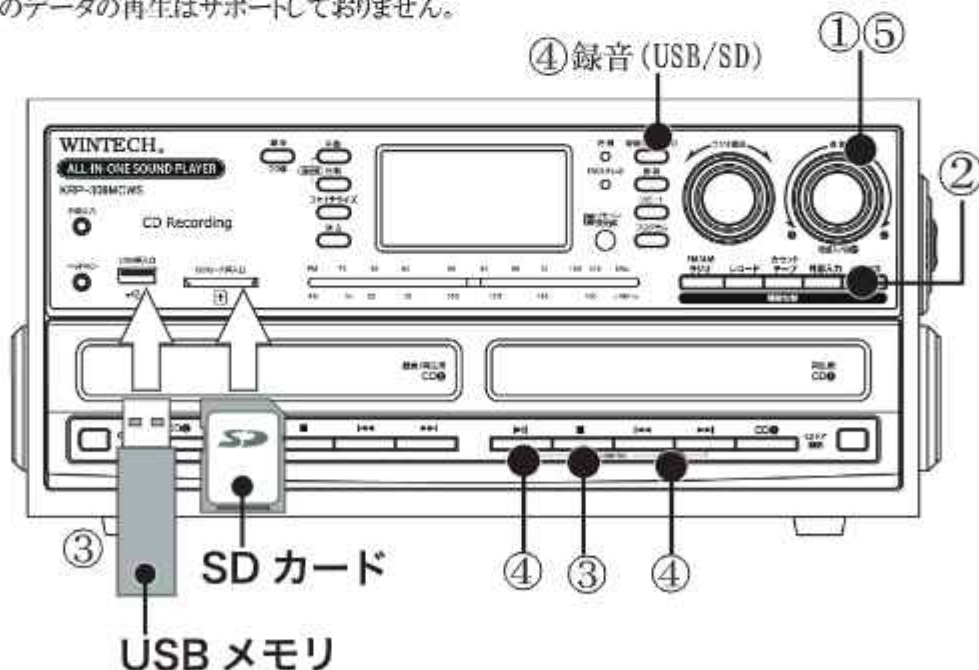


※録音速度は1:1の等倍速です。

※録音フォーマットは、MP3(128bps)です。他の形式は選択できません。

※USBメモリ/SDカードが認識されない場合、パソコンでフォーマットを行ってみてください。

※MP3ファイル以外のデータの再生はサポートしておりません。



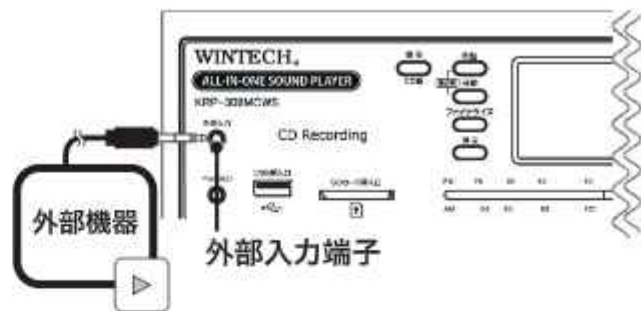
※停止状態から「録音(USB/SD)ボタン」で録音することで、音声が出力されない高速録音もできますが、省電力機能搭載仕様上、長時間の録音はできません。(途中で停止、待機状態になる場合があります。)うまく録音できない場合は、通常の等速録音でお試ください。

外部機器の接続と再生 / 録音方法

本機では外部入力端子を使い、CDプレーヤー/ラジカセ等、外部オーディオ機器の音声を再生し、SDカード/USBメモリ/CD-R/RWに録音することができます。

外部機器の音声を聴く場合

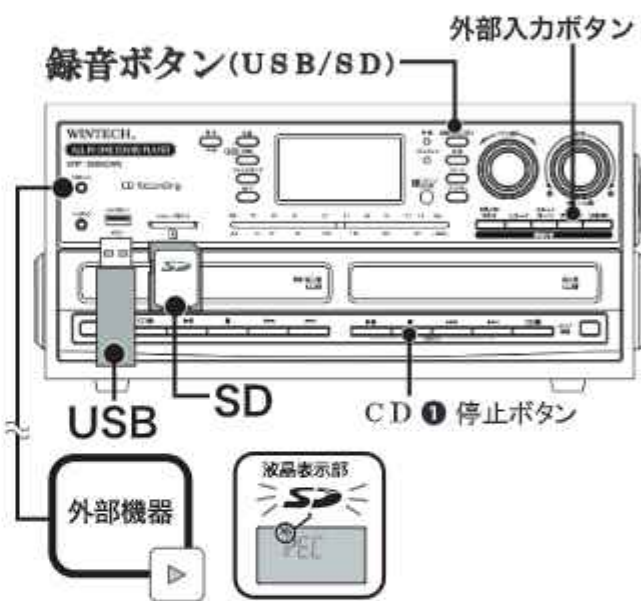
- ①「外部入力端子」とお持ちの外部機器を、市販(別売り)のオーディオケーブル等で接続します。
- ②「外部入力ボタン」を押します。「AUX」液晶表示。
- ③外部機器を再生します。本機のスピーカーから音声が出力されます。
- ④「音量調節つまみ」でお好みの音量に合わせます。
- ⑤再生を止めるには外部機器を停止します。



外部機器の音声をUSB/SDへ録音

上記の外部で音声を聴くと同じように外部機器を接続します
※設定は外部入力「AUX」液晶表示。

- ①「USBまたはSD」どちらか録音したいメディアを挿入します。
- ②「録音ボタン(USB/SD)」を押します。「REC」液晶表示。
挿入したメディアアイコンが数秒後に点滅し録音スタート。
- ③外部機器を再生します。スピーカーから音声が出力されます。
- ④「音量調節つまみ」でお好みの音量に合わせます。
- ⑤録音を止めるには、「CD 1 停止ボタン」を押します。
- ⑥外部機器を停止します。
※録音音量は外部機器の音量で調整してください。

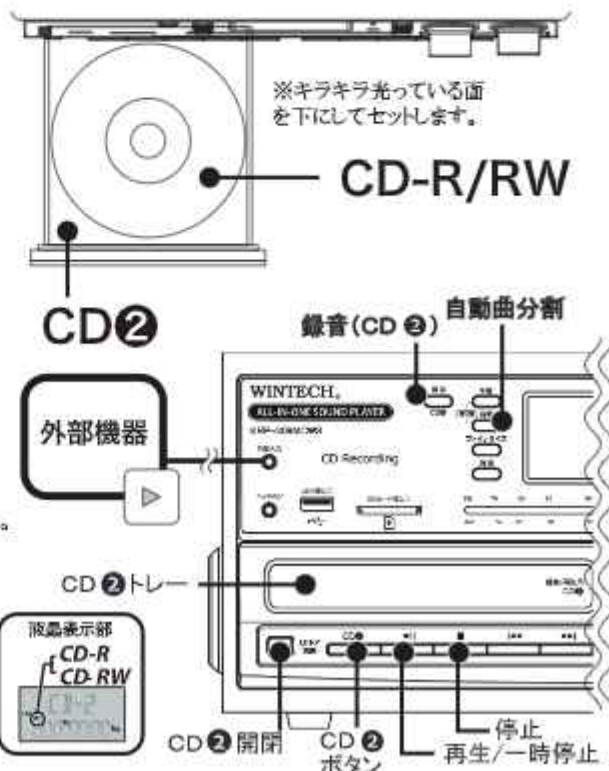


外部機器の音声をCDへ録音

上記の外部で音声を聴くと同じように外部機器を接続します

- ①「CD 2 ボタン」を押します。「CD-2」液晶表示。
- ②「CD 2 開閉ボタン」でCDトレイを開き、録音用CD-R/RWをセットし、「CD 2 開閉ボタン」で閉じます。
「0 0 0 : 0 0」液晶表示。
- ③「外部入力ボタン」を押します。(外部機器を再生できる状態)
- ④自動曲分割を行いたい場合は「自動曲分割ボタン」を押します。
※-20db、-30db、-40db、曲分割しないを選択します。
- ⑤「録音ボタン(CD 2)」を押します。「REC」液晶表示。
- ⑥「CD 2 再生/一時停止ボタン」を押します。(仮)録音スタート。
- ⑦外部機器を再生します。※録音音量は外部機器側で調整してください。
- ⑧「音量調節つまみ」でお好みの音量に合わせます。
- ⑨録音を止めるには、「CD 2 停止ボタン」を押します。
- ⑩外部機器を停止します。
※他の機器/CD 1 で再生するにはファイナライズ(完成処理)が必要です。取扱説明書P.23完成処理方法をご覧ください。

【本体正面】



CDの完成処理 / データ削除方法

■録音したCD-R/RWを他のプレーヤーでも再生できるようにするためにファイナライズ(完成処理)が必要になります。

※CD②であればファイナライズ(完成処理)無でも再生可能です。

- ①録音したCD-R/RWをCD②にセットし、再生を停止します。
- ②「ファイナライズ(完成)ボタン」を押すと「Fin-dic」と液晶表示。準備状態となります。
- ③「CD②再生/一時停止ボタン」を押してファイナライズ(完成処理)を開始します。「busy」液晶表示されます。
- ④完成処理が終了すると「CD②」のトレーが自動的に開きます。
※完成処理をした後、音楽の追加はできません。
※完成処理には約2~3分かかる場合があります。
※完成準備画面から元の画面に戻る場合は「CD②停止ボタン」を押してください。

■CD-RWに録音した曲を消す方法(ファイナライズ前の場合)

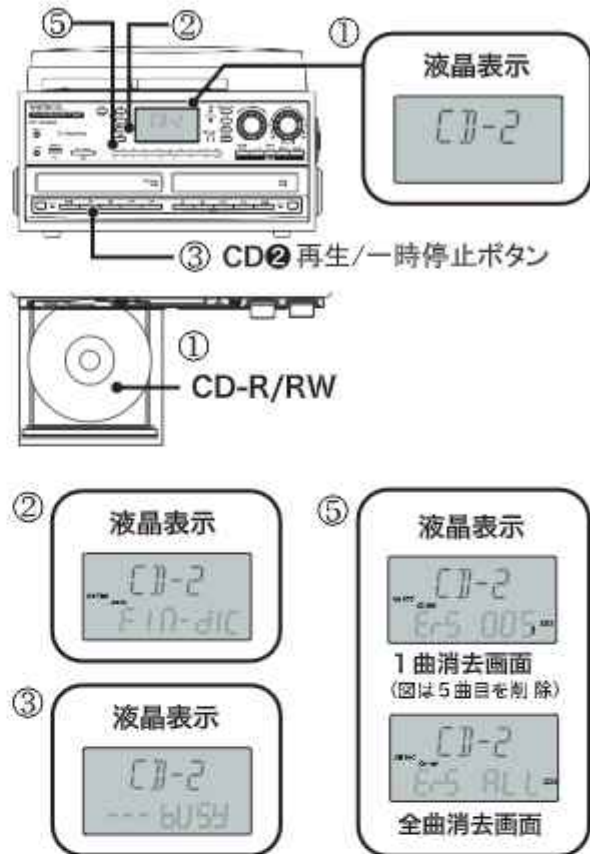
- ④録音したCD-RWをCD②にセットし再生を停止します。
- ⑤「消去ボタン」を押すと「Ers曲数」一曲削除、もう一度「消去ボタン」を長押しすると「Ers ALL」全曲削除表示。どちらか選択し「CD②再生/一時停止ボタン」を押します。「busy」表示。
※一曲削除の場合、最後の曲を削除することができます。
※一曲削除 / 削除終了後 一曲削除後の曲数、分秒数表示。
※全曲削除 / 削除終了後 「0 00 : 00」表示。

※CD-RWはファイナライズ(完成処理)後でも、消去ボタン「UNF-dic」液晶表示

→「CD②再生/一時停止ボタン」で、ファイナライズを解除し、空容量に追加録音ができます。

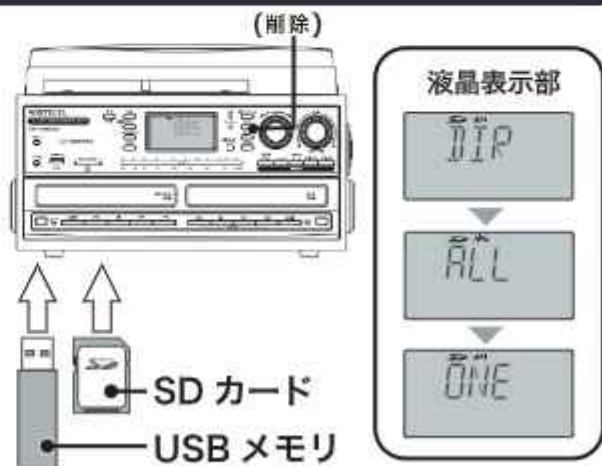
※ファイナライズ後でも「UNF-dic」表示後、再度消去ボタン長押しで、⑤の全曲削除ができます。

※削除したデータは復旧することはできませんので、十分注意してください。



USB/SDのデータ削除方法

- ①削除したいSD/USBどちらかを挿入口に差し込み、「CD①停止ボタン」で再生を停止します。
- ②「CD①早送り、早戻しボタン」で消したい曲を選択し、「削除ボタン(USB/SD)」を押します。「DEL」と点滅表示が出ます。
- ③「CD①早送り、早戻しボタン」を1回押しすと「DIR」2回押しすと「ALL」3回押しすと「ONE」と点滅表示。削除したいモードを選択します。
- ④再度「削除ボタン」を押します。MP3ファイルが削除されます。
※削除したデータは復旧することはできませんので、十分注意してください。



■USB/SDの削除モードについて

ファイルを削除する際は3つのモードからお選びください。

DIR：カードもしくはメモリ内のフォルダ (F01、F02...) のデータを削除します。

ALL：カードもしくはメモリ内のすべてのデータを削除します。

ONE：1曲だけ削除したい時に選択します。2曲目以降を削除したい場合は「CD①早送りボタン」を押して、順次繰り返して行ってください。

日常のお手入れ

⚠ 注意

●高温多湿の場所に設置しないでください

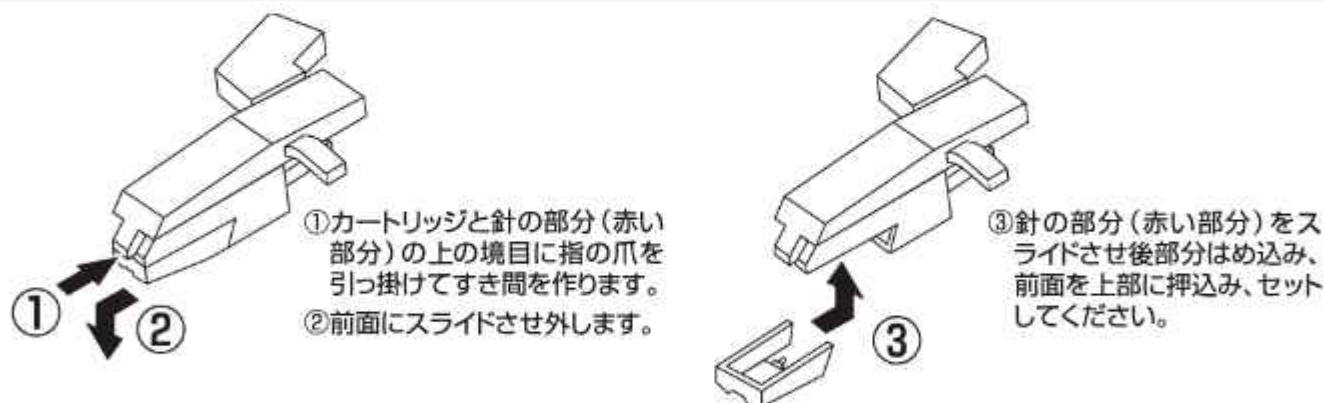
正常な機能を維持し、末永くお使いいただくために、お風呂場の近くやストーブ、直射日光の当たる場所など、高温や多湿の場所ではお使いにならないでください。変形したり、故障の原因となることがあります。

●汚れを取るときは

汚れをとる場合は、柔らかい布で軽く拭き取ってください。汚れがひどい場合は、水に浸した布を固く絞ってから拭き取ってください。このとき、必ず電源プラグを抜いてから行ってください。

研磨剤や強力な洗剤は、本体の仕上げを傷つけることがありますので、絶対に使用しないでください。また、ベンジン、アルコール、シンナーなどは使わないでください。変質したり、曇ったりすることがあります。

レコード針の交換方法（別売品）



注意

- レコード針は精密に作られていますので、取扱には十分注意して下さい。
- レコード針は長時間の使用により摩耗します。そのような状態で再生すると、針飛び等が起こり、大切なレコード盤を傷つける等の問題が発生する場合があります。本製品の場合、約200時間を目安に針を交換してください。
※使用条件によってはこれよりも短くなります。音質に異常を感じた場合は針を交換してください。

●交換用レコード針をお求めのお客様へ

破損や長期使用における経年劣化、紛失等の理由でレコード針をお求めの際は、本機購入店舗または下記までお問い合わせください。

廣華物産株式会社：(TEL)03-5966-3933 (WEBサイト)http://www.kohka.biz

こんなときは／故障かな?と思ったら

●故障かなと思ったら、まず以下の項目をご確認ください。

症 状		ここをお確かめください
スピーカー	音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●音量は十分ですか？ ●ヘッドホンを差したままにいませんか？
SDカード USBメモリ	再生できない 録音できない	<ul style="list-style-type: none"> ●SDカード横にある「LOCK」スイッチを解除してください。 ●他の機器（デジカメ、パソコン等）で使用したUSB/SDの場合は機器ごとの互換性により録音できない場合がありますので、必ず初期化（フォーマット）後にご使用ください。 ●メディアの記録機能が破損している可能性があります。新しいUSB/SDカードでお試してください。 ●他の音楽レコーダーまたは、パソコンからUSB/SDへ取りこんだ音楽データは互換性により再生できない場合があります。またそのデータが残っている状態での録音は適正に行えません。
カセットテープ	テープが入らない テープが回らない 再生できない	<ul style="list-style-type: none"> ●テープは正しく録音されたものですか？ ●選択スイッチはカセットテープモードになっていますか？ ●テープを挿入するとき、上下、左右正しい向きになっていますか？ ●新しいテープで試してください。
ラジオ	音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●選択スイッチがラジオモードになっていますか？ ●音量「つまみ」が小さくなっていませんか？ ●ヘッドホンを差したままにいませんか？ ●選局「つまみ」でお聴きになりたい番組に周波数を合わせましたか？
	雑音が入る	<ul style="list-style-type: none"> ●受信しやすい方向にアンテナを動かして調整してください。（FM受信時） ●本機の設置場所、設置方向を変えてください。（AM受信時）
CD	再生できない 録音できない 消去できない	<ul style="list-style-type: none"> ●CD②の再生可能ディスクはオーディオ形式のみとなります。 ●パソコン等で作成したMP3CDは再生できない場合があります。 ●CDセット時「裏・表面」は間違っていないですか？ ●DVD、多重音声CDのディスクは再生できません。 ●CD読み取り部に指紋、汚れ、キズなどはありませんか？ ●CD-Rは録音した音楽データを消去することはできません。